

奈良県指定文化財(彫刻・建造物)の「災害対策等現況調査」調査票

調査日	2018年	1月	29日	記入者	橋詰輝己
調査者名	小倉	亀田	鈴木	橋詰	

調査対象先	談山神社				
所在地	桜井市多武峰319			電話番号	0744-49-0001
代表者 調査対応者	紙森淳詞 権禰宜				
対象文化財	彫刻	県指定:	件	国宝:	件
	建造物	県指定:	2件 2棟	国宝:	件 棟
				重文:	件 11件 15棟

地震対策

①対策の現況	<input type="radio"/> A:実施済 <input checked="" type="radio"/> B:一部実施済 <input type="radio"/> C:未実施	
② ①の回答が A、Bの場合	対策の経緯、 内容	県指定建造物(東大門・大鳥居)は未実施。重文の建造物は屋根の葺き替えを中心に修理を行った。
	今後の予定	県からの指導を受けてから実施する。(当面は未定)
	要望	特にない
③ ①の回答が Cの場合	実施して いない理由	<input type="checkbox"/> 対策の必要がない <input type="checkbox"/> 資金が足りない <input type="checkbox"/> その他( )
	今後の予定	
	要望	

防火対策

①対策の現況	<input checked="" type="radio"/> A:実施済 <input type="radio"/> B:一部実施済 <input type="radio"/> C:未実施	
② ①の回答が A、Bの場合	対策の経緯、 内容	重文の各建造物にそれぞれに消火栓・放水銃は設置されている。貯水槽は山の上にある。境内の池の水も消火用水としている。防火装置は社務所で集中管理している。避雷針は各建造物に設置し万全である。
	今後の予定	調査日の前日(1/28)にも消防車が5台来て防火訓練を行った。当社では毎年1月末の日曜日に実施している。
	要望	特にない
③ ①の回答が Cの場合	実施して いない理由	<input type="checkbox"/> 対策の必要がない <input type="checkbox"/> 資金が足りない <input type="checkbox"/> その他( )
	今後の予定	
	要望	

奈良県指定文化財(彫刻・建造物)の「災害対策等現況調査」調査票

調査対象先

談山神社

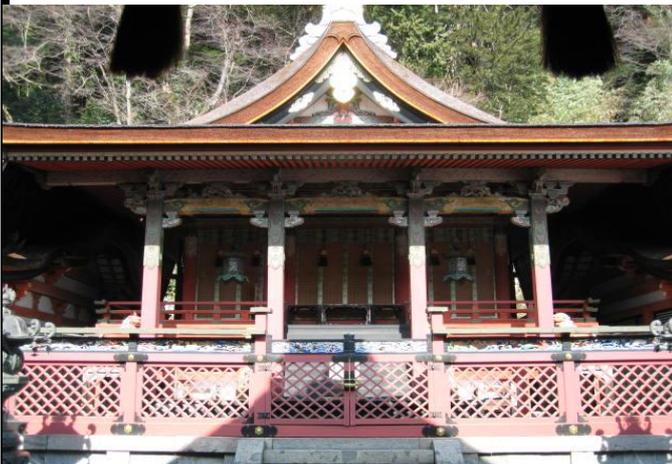
獣害・白アリ等の対策

① 獣害等被害	<input checked="" type="radio"/> A: 経験あり	<input type="radio"/> B: 経験なし
② ①の回答が Aの場合	どのような被害か	アライグマ・イノシシ・ムササビ・スズメバチなどの被害は少なからずある。建造物のシロアリ対策は行っていないが、社務所はシロアリ駆除を行った。
③ 今後	今後の予定、要望	特になし

談山神社へ上がる入り口にある東大門(県指定)



本殿(重文)



十三重塔(重文)の手前と後ろにも消火栓が設置



屋根付で消火栓・放水銃が重文建造物に設置



拝殿の前には消火栓・拝殿内にも消火栓が設置



【調査票記入者(橋詰輝己)の感想】

拝殿内にも消火栓が付けられており災害対策は十分対処されており問題はなかった。昼間は参拝に多くの方が来られ目配りが十分。山中の場所なので夜の獣害が多少あるとのこと。